

図書だより 3月

令和6年3月4日
文京区立林町小学校
図書館支援員

日差しも暖かく、春の訪れを感じるようになりました。早いもので今年度も最後の月となります。3月は残念ながら図書室を利用できません。4月からは新しい図書室で貸出、返却を行います。

図書だよりで紹介している本は公共図書館にもあります。林町の近くには千石図書館がありますのでぜひ行ってください。

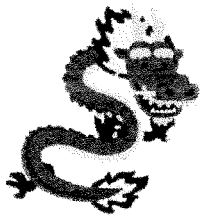
◆3月おすすめ本◆

『まゆとりゅう』 富安陽子:文／福音館

書店

ある冷たい山の朝、やまんばの娘、まゆは、遠くの山の雪どけが始まっていることに気が付きます。こんな日には大きな龍と、小さな龍の子どもががやってきます。

まゆとやまんば母さんを背中に乗せた龍の親子は空に舞い上がり、春を呼ぶための雨を降らせるのです。(低中学年向け)



『波乱に満ちておもしろい！ストーリーで楽しむ伝記 紫式部』

令丈ヒロ子:著／岩崎書店

今年の大河ドラマ『光る君へ』の主人公は紫式部です。この本では紫式部の娘が、紫式部のこと、平安時代のことをお話してくれます。ずっと昔の平安時代が身近に感じられる物語のような伝記です。

(中高学年向け)



今月の言葉

春はあけぼの
意味 春は、夜明けの景色がよい。

清少納言『枕草子』より

図書支援員おすすめの本

『口で歩く』 丘修三:著／小峰書店913お

タチバナさんは骨の病気で歩くことができません。でも家に閉じこもってなんかいません。今日はお友達の家遊びに行くことにします。タチバナさんがお出掛けする時は、車輪と人が押すハンドルのついたベッドに寝て、道行く人に声をかけて、行きたいところまでお押ししてもらいます。タチバナさんは毎日いろいろな人に出会っておしゃべりをします。

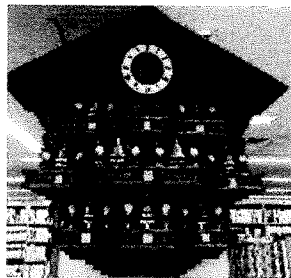
「人の手を借りて生きることだって立派な自立だよ。」人間は支えあって生きていることが感じられるお話です。(中学年・高学年向き)

千石図書館ってどんなところ？

公共図書館に行ったことがありますか？林町小学校の近くには千石図書館があります。

文京区の図書館は各館に担当分野があり、千石図書館の担当は「総記・映画・演劇・スポーツ・外国文学」です。

春になると広い庭の花壇の花や藤棚がきれいに咲きます。お話し会や、映画会などのイベントも行われていますので、行ってください。



児童コーナーにはからくり時計がかかっているよ。



文京区立図書館HP

<http://www.lib.city.bunkyo.tokyo.jp/>

または「文京区立図書館」で検索してください。

QRコード

返し忘れの本はありませんか？

家や教室に図書室の本はありませんか？家や教室に図書室のバーコードのついた本を見かけたら、図書室まで持ってきてください。